令和２年度事業報告

１　海外ビジネス支援事業

（１）コーディネーター、アドバイザーの配置

山形県国際経済振興機構（以下、「国際機構」という。）は、「県産品輸出コーディネーター」３名を常勤配置し、各種プロモーションや海外商談会等でのビジネスチャンス拡大へのサポートを実施しながら海外販路の開拓・拡大を図るとともに、関係者･関係機関とのコーディネートによる県内事業者と海外企業等とのマッチングや商談支援、県内事業者及びバイヤー等からの取引相談対応など、海外ビジネスの事業化プロセスに応じた支援を行った。

また、「日中経済交流アドバイザー」、「ＡＳＥＡＮ貿易コーディネーター」、「韓国経済貿易コーディネーター」及び「ロシア貿易アドバイザー」を各１名委嘱し、中国、ＡＳＥＡＮ、韓国及びロシアにおける県産品の認知度向上、販路開拓等への支援を行った。

各種支援にあたっては日本貿易振興機構（以下「ジェトロ」という。）山形貿易情報センター、山形県企業振興公社等の支援機関や県内金融機関と連携し対応した。

なお、令和２年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴い、渡航や対面による事業活動が制限されたことから、オンラインの活用などにより、相談機能及び取引支援機能を確保した。

＜相談対応・取引支援による成果事例＞

業種 （品目）	国･地域	内　容
酒造会社 （リキュール酒）	台　湾	当機構から新規商材としてリキュール商品をバイヤーへ提供した結果、継続的なホテルへの納品、現地飲食店での定番化につながった。
地域団体 （野菜）	香　港	既存取引のある現地高級スーパーから、野菜売り場を充実させるためのユニークな野菜の提案を依頼され、雪中野菜を新規提案した結果、取引につながった。
食品製造業 （加工食品）	香　港	「若手経営者海外プロモーション・越境ＥＣ支援事業」における香港バイヤーとのオンライン商談会を契機に新規輸出を開始した県内事業者３者を支援し、継続的な取引につながっている。
地域団体 地域生産者 （果物）	香　港 マレーシア	既存の果物取引を継続する中で、現地高級スーパーや百貨店の小売り、ギフト商品の需要増、また、コロナ禍でのＥＣ需要増向けにりんごの「はるか」を提案した結果、新規取引につながった。

工芸品製造業 （工芸品）	香　港 欧　州	県、JETRO との連携により新規に海外展開を希望する工芸品事業者を支援した。約 30 の事業者リスト・商品リストを作成し、「香港・ドイツ・英国のデザイン製品・日用品関係の海外バイヤーとのオンライン商談会」等で活用したことにより、新規取引につながった。
酒造会社 （日本酒）	韓　国	当機構から新規商材として日本酒のサンプル（２酒蔵：計４銘柄）をバイヤーへ提供した結果、現地飲食店での定番化につながった。
地域団体 （果物）	マレーシア	令和元年度のバイヤー招聘時に詰め合わせ販売を提案していた大粒ぶどうの出荷が開始された。出荷元との調整により、通常では難しい希少価値のある商品の出荷が実現した。
地域団体 （果物）	マレーシア	旬の時期に合わせた和梨３種を新規提案。現地パートナーとの関係を強化してきたことにより、少量ではあるが取引につながった。
履物製造業 (ルームシューズ)	米国 イスラエル 香港	県産工芸品輸出強化の取組みの中で輸出有望アイテムとして製造企業を訪問したところ、契約書の確認等、輸出手続のノウハウについて支援依頼を受けた。製品の品質やデザインが評価され、米国に続き、イスラエル、香港での取引につながった。
木工品製造業 （工芸品）	イスラエル	現地パートナーのビジネスイメージに合った商品を提案。特徴の説明やサンプル提供等、メーカーと現地企業の商談をサポートし、新規取引につなげた。

（２）助成制度

① 海外渡航費助成事業（一般会員限定）

海外の商談会、商談会等に参加するための渡航費用について助成を行った。

・助 成 対 象：海外の商談会、見本市等に参加するための渡航費用

・助成限度額：４万円（１口あたり１名）

※利用可能回数は②との合計で会費口数（最大３口）まで

・助 成 実 績：１件（１者）　助成額合計：４万円

② 国内外商談会出展費助成事業（一般会員限定）

国内外の商談会、見本市等に出展するための出展費用について助成を行った。

・助 成 対 象：国内外の商談会・見本市等に出展する際の費用（ブース出展料、装飾費、会場借上費、機材レンタル料、通訳雇用費、輸送費等）

・助成限度額：５万円／回、１会員１回限り（新規に輸出に取り組む場合又は、輸出を一時中断（３年以上）していた者が取組みを再開する場合は 10 万円／回）

・助 成 実 績：２件（２者）　助成額合計：100,000 円

（３）情報発信

国際機構の事業活動や他支援機関の事業情報のほか、海外ビジネス展開に有用な情報を収集し、ホームページやメールマガジン等で幅広く提供することにより、海外を対象とした事業展開意欲の喚起や関心の機会づくりを行うとともに、国際機構の活動の周知に努めた。

・メールマガジン発行件数：38 件（月２回の定期号、臨時号）

（４）翻訳サービス

海外事業を展開するうえで障害となる言葉の問題の解決を図るため、ビジネス文書、カタログ、電子メールなどの文書の翻訳サービスを実施した。

・対象言語：日本語⇔英語、日本語⇔中国語
・翻訳料金：会員には会員料金を設定
・支援実績：56 件（８者）

２　県産品輸出促進事業

（１）輸出対象国に応じた（国別）県産品輸出戦略事業

「山形県国際戦略」を踏まえ主要輸出対象国を定め、パートナー等の協力を得ながら、市場特性に応じた県産品の取引拡大・輸出拡大を図るため、販売プロモーション等を実施した。また、県産農産物の輸出促進に向けて、ＪＡグループとの連携を強化するため、参事（非常勤）を引き続き設置した。

なお、新型コロナウイルスの世界的感染拡大の影響により、予定していたプロモーション等の一部事業について、中止を余儀なくされたものや規模を縮小せざるを得ないものもあった。

① 県産品の海外販売プロモーション

国・地域	プロモーション名	開催日	開催場所	品　目
台　湾	寒河江産さくらんぼプロモーション	７月 10 日(金)～７月 12 日(日)	遠東 SOGO、微風広場計３店舗	さくらんぼ(紅秀峰)
	第１回山形祭り【新規】	８月１日(土)	山形閣レストラン	日本酒
	朝日町産りんご（中生種）プロモーション	11 月５日(木)～11 月８日(日)	遠東 SOGO、微風広場計３店舗	りんご(シナノスイート、王林)
	天童産シャインマスカットプロモーション	11 月 27 日(金)～11 月 29 日(日)	遠東 SOGO、微風広場計３店舗	シャインマスカット
	朝日町産りんご（ふじ）プロモーション	１月 22 日(金)～１月 24 日(日)	遠東 SOGO、微風広場計３店舗	りんご（ふじ）
香　港	庄内産メロンプロモーション	７月９日（木）～７月 12 日(日)	シティスーパー香港２店舗	メロン（青肉、赤肉）
	シティスーパー山形ミニフェア	８月 27 日(木)～８月 30 日(日)	シティスーパー香港３店舗	米、牛肉、豚肉、桃、ジュース、ゼリー、煎餅

	朝日町産ラ・フランスプロモーション	11月13日(金) ～11月15日(日)	MUJI（九龍湾）	ラ・フランス
	天童産ラ・フランス、シャインマスカットプロモーション	12月３日（木） ～12月６日(日)	シティスーパー香港２店舗	ラ・フランス、シャインマスカット
タ　イ	朝日町産りんご（中生種）プロモーション	11月20日(金) ～11月29日(日)	フジスーパー、エンポリアムほか計７店舗	りんご(シナノスイート、シナノゴールド、王林)
	朝日町産りんご(ふじ)プロモーション	12月17日(木) ～12月28日(月)	フジスーパー、エンポリアムほか計10店舗	りんご（ふじ）
マレーシア	寒河江産紅秀峰プロモーション(クアラルンプール)	７月10日(金) ～７月12日(日)	VILLAGE ROCER、伊勢丹ほか計４店舗	さくらんぼ(紅秀峰)
	庄内産メロンプロモーション（クアラルンプール)	７月24日(金) ～７月26日(日)	VILLAGE ROCER、B.I.G、計３店舗	メロン（青肉、赤肉）
	置賜産ラ・フランスプロモーション(クアラルンプール)	12月５日（土） ～12月６日(日)	B.I.G計２店舗	ラ・フランス
	庄内産柿プロモーション	12月12日(土) ～12月13日(日)	伊勢丹、Java Grocer計２店舗	柿（庄内柿）
	朝日町産りんご（ふじ）プロモーション	１月16日(土) ～１月17日(日)	Java Groocer、Village Grocer計２店舗	りんご（ふじ）
シンガポール	日本酒オンラインワークショップ**【新規】**	12月１日（火）	山形県工業技術センター	日本酒
フィリピン	朝日町産りんご、ラ・フランスプロモーション（マニラ）	12月３日(木) ～12月６日(日)	ルスタンス百貨店各店舗	りんご(シナノスイート、シナノゴールド)、ラ・フランス
韓　国	日本酒プロモーション**【新規】**	11月８日(日)	釜山、ｻﾞ･ｳｪｽﾀﾝﾁｮｰｽﾝ ﾌﾟｻﾝ	日本酒

② 海外商談会・展示会

国・地域	名　称	開催日	会　場	参加事業者
中　国	ハルビン商談会オンライン展示会出展【新規】 ＊山形県ハルビン商談会実行委員会事業	６月15日(月) ～６月24日(水)	オンライン開催	２者

③ バイヤー、パートナーの招聘

各国、地域の輸出パートナー等を招聘し、新規商品の提案、県内事業者等との個別商談を行った。

なお、招聘活動は新型コロナウイルスの影響により主に輸出パートナーの日本法人を対象として限定的に実施した。（計３回）

・香港（日本法人）、シンガポール（日本及び現地法人）、ロシア（日本法人）

（２）県産農産物・食品輸出拡大強化事業

国において農林水産物・食品の輸出力強化施策を積極的に進められる中、山形県産農産物の更なる輸出拡大に向け、これまで取組みを展開してきた東アジアやASEANに加え、米国市場をターゲットとして輸入バイヤー等と連携した県産農産物及び県産農産物加工品等のプロモーションを行った。

① 米国（カリフォルニア州及びハワイ州）における「山形フェア」の開催

輸出事業者と連携し、商業施設（日系スーパーマーケット）において販売ブースを設置し、「つや姫」をはじめ、水産加工品、漬物、乾麺、ジュース、ゼリー、菓子類など12事業者の47アイテムのＰＲ販売する「山形フェア」を開催した。

・開催期間：令和２年10月23日（金）～ 11月２日（月）

・開催場所：ミツワ・マーケットプレイス

カリフォルニア州（トーランス店）、ハワイ州（ワイキキ店）

② 連携バイヤー及び現地関係者と県内企業とのマッチング

当初は連携バイヤーを山形へ招聘し、県内事業者と直接面談による商談会の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により招聘が困難となったことから、輸出事業者に対し商品シート及び商品サンプルを送付のうえ、メール等により県内企業が直接商談する方法に変更して実施した。

なお、商談にあたっては、参加予定事業者を個別に訪問し、商品シートの作成方法やサンプル送付、商談方法等について助言を行った。

・参加事業者：８者

・商品採用事業者：４者（調味料、農産加工品、乾麺、菓子類など）

３ ハルビン事務所運営事業

（１）中国との経済交流の拡大

中国黒龍江省を中心に東北三省の都市における人脈の形成及び中国各地の貿易・事業環境等に関する現地情報の収集を行うとともに、日中経済交流アドバイザーとも連携し、県産品の輸出促進や現地での事業機会の拡大、個別相談への対応に取り組んだ。

なお、令和元年12月に中国・武漢市で発生したとされる新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、中国における経済活動も感染防止措置の中での対応とな

ったほか、日中間の往来も困難な状況が続き、所長の現地着任は令和３年３月下旬となった。このため、事務所の活動は、オンライン対応又は現地スタッフのみで対応可能なものに縮小して実施した。

＜主な取組み＞

ア　ハルビン国際経済貿易商談会へのオンライン出展支援（6/15～6/24）

イ　黒龍江省商務庁オンライン商談会の出展支援（8/25～10/27）

ウ　第３回国際米祭り及び緑色食品博覧会の出展及び県内企業オンライン出展支援（10/18～10/22）

エ　県内伝統工芸品の情報発信ホームページコンテンツ作成

オ　県内農産物、食品の情報発信ホームページコンテンツ作成

カ　県内企業へ中国での商談会情報の提供（随時）

キ　県内企業の中国での商標登録を支援（年間）

ク　県内企業の対中国ビジネス活動支援(企業からの翻訳や調査依頼等への対応)

ケ　その他、貿易・事業環境に関する情報の収集・提供活動、調査活動　等

コ　ハルビン市内での県産日本酒プロモーション

日程	開催場所	プロモーション内容
９月 12 日(土) ～10 月 11 日(日)	ハルビン市内日本料理店（鈴蘭）	県産日本酒
12 月１日(日) ～12 月 31 日(木)	ハルビン市内日本料理店 〔千代武１～３号店、炎蔵、串衛門〕	県産酒（日本酒、梅酒） ※微信（ＳＮＳ）でも宣伝

（２）技術・学術・文化等交流の促進

県内の技術・学術・試験研究機関等の情報や本県の優れた文化・芸術等を黒龍江省政府等に提供・紹介し、黒龍江省と本県との様々な分野における交流のマッチングを支援した。

＜主な取組み＞

ア　2020 年度山形県-黒龍江省定期協議書について、オンラインにて黒龍江省外事弁公室東北アジア処に説明及び協議（4/13、5/29、6/8）

イ　農業分野技術交流について県内企業訪問（6/19、7/8）

ウ　環境分野技術交流について県内企業訪問（7/8）

エ　県内大学インターン学生へ黒龍江省の状況及び事務所活動概況説明（8/26）

オ　新たな環境交流事業に向けた打合せ（担当者と不定期でオンライン連絡）

カ　東北文教大学と伊春職業学院の介護分野交流支援（不定期で情報提供）

キ　山形県と黒龍江省外事弁公室とのオンライン会談の支援、調整（11/24）

ク　農業分野技術交流について黒龍江省農業農村庁との連絡調整（12/2）

ケ　山形大学と黒龍江省内大学との若者交流支援（12 月～2 月・継続中）

コ　山形県と黒龍江省との定期協議の開催調整（1 月～3 月）

カ　最上地区国際交流協会と江蘇省南通市の版画交流の支援
（2020 年 3 月～2021 年 4 月）

（３）観光誘客等に向けた山形ファンづくり

本県とゆかりのある団体や人材との人脈ネットワークづくりや現地旅行社への情報発信などにより、中国における山形ファンづくりを進め、観光ＰＲや本県への観光誘客等に取り組んだ。

＜主な取組み＞

ア　中国からのインバウンド観光誘致について東北地方観光旅行社打合せ(8/6)
イ　外務省、北京大使館事業にて、山形県観光動画をＳＮＳで発信（12/24）
ウ　ハルビンの旅行社への観光資源ＰＲ（随時）
エ　黒龍江省政府職員主催の日本語サークルに花笠踊りの花笠､資料等を貸出し、併せて、文化・観光等の情報提供を行い、山形ファン拡大を目指す（週１回開催、不定期連絡）
オ　在瀋陽総領事館主催天皇誕生日祝賀レセプションにて山形県観光ＰＲ(3/31)

４　理事会・総会の開催

（１）理事会

① 第１回理事会

開催日　　令和２年５月 27 日（水）
議　題
・令和元年度事業報告、収支決算について
・令和２年度収支予算の補正について
・役員の選任について
・令和２年度定時総会の招集日及び議事に付すべき事項について

② 第２回理事会

開催日　　令和３年３月 24 日（水）
議　題
・令和２年度収支予算の補正について
・令和３年度事業計画、収支予算について

（２）総　会

① 定時総会

開催日　　令和２年６月 12 日（金）
議　題
・令和元年度事業報告、収支決算について
・令和２年度事業計画、収支予算及び役員報酬について
・役員の選任について

５　会員の状況

山形県国際経済振興機構（以下、「国際機構」という。）の会員は、正会員及び賛助会員からなっており、正会員が一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の社員となる。

＜会員区分別入会者数＞

会員区分		令和2年度当初		期中増減		令和２年度末	
		会員数	口数	会員数	口数	会員数	口数
正会員	一般会員（県内事業者・個人）	119	156	増　2 減　△8	2 △12	113	146
	特別会員（県市町村）	22	56	増　－ 減　－	－ △2	22	54
	合計	141	212	△6	△12	135	200
賛助会員		10	10	増　－ 減　△1	－ △1	9	9

６　附属明細書について

令和２年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。